

平成 27 年度牧草類優良品種選定試験（ソルガム）

田中 勝啓・齋藤 武司

Adaptability test for a variety of forage crops and grasses (sorughum) (2015. 4~2016. 3)

Katsuhiro TANAKA, Takeshi SAITO

要 約

ソルガム〔4 品種〕を栽培し、それぞれの収量等について調査した。
その結果、乾物収量は「九州交 3 号」が「おおきいソルゴー」よりも少なかった。「華青葉」は「高消化ソルゴー」とほぼ等量だった。

緒 言

ソルガムについては数多くの品種（銘柄）の種子が一般に販売され、さらには毎年数種の新品種の種子も発売されており、自給飼料生産者は、その種子の選択に苦慮しているところである。そこで今回、「飼料作物系統適応性検定試験実施要領」に基づき栽培収穫し、それぞれの収量等について調査した。

方 法

- 1 供試品種名
九州交 3 号（スーダン型ソルガム；晩生）、おおきいソルゴー（スーダン型ソルガム；極晩生）、華青葉（兼用型ソルガム；早生）、高消化ソルゴー（兼用型ソルガム；早生）（4 品種）
- 2 播種日：2015 年 5 月 19 日
栽植様式：点播（株間 10cm、畦間 30 cm）、播種量：150g/a
- 3 1 区面積及び区制 1 区 9 m²（3m×3m）、3 反復乱塊法
施肥量：堆肥 300 kg/a、苦土石灰 4 kg/a
化成肥料（成分量、kg/a）

	施肥日	N	P ₂ O	K ₂ O
元肥	播種日	0.84	1.12	0.72

結 果

1. 気象概要
気温：5 月は極めて高く、6 月から 10 月は平年並みであった。11 月は極めて高かった。
降水量：7 月、8 月は多く、10 月は極めて少なかった。
日照時間：5 月は極めて多く、6 月、7 月は少なく、10 月は極めて多く、11 月は極めて少なかった。
7 月に台風 11 号、8 月に台風 15 号による被害があった。
（図 1 参照）
2. 生育概要
1) 7 月と 8 月の台風による倒伏被害で、全品種で生育の遅延がみられた。
2) 乾物収量は「九州交 3 号」が「おおきいソルゴー」よりも少なかった。「華青葉」は「高消化ソルゴー」とほぼ等量だった。（表 1 参照）

総 評

今回の結果では、乾物収量は「九州交 3 号」が「おおきいソルゴー」よりも少なかった。「華青葉」は「高消化ソルゴー」とほぼ等量だった。

これらの成績をもとに、それぞれの作付け形態や給与形態に合った品種の選定をし、自給飼料の増産に努めてもらいたい。

図 1

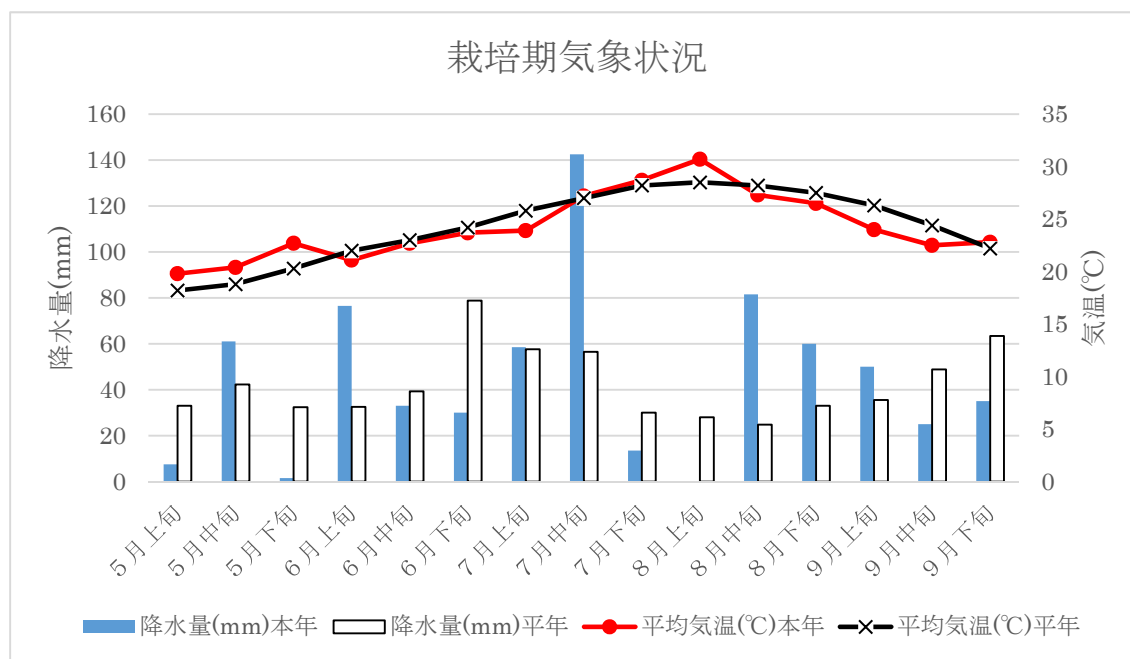


表 1

調査項目	発芽 良否	定着 草勢	出穂 始	収穫 日	熟度	倒伏 程度	稈 長	生草 収量	乾物 率	乾物 収量
品種・系統	9 極良	9 極良				%	cm	Kg/a	%	Kg/a
九州交 3 号	9.0	9.0	7/28	9/4	糊熟期後期	0	241	340.6	30.2	102.9
おおきいソルゴー	9.0	9.0	9/4	9/4	止葉抽出期	0	300	599.9	22.7	136.2
華青葉	9.0	9.0	7/16	9/4	成熟期中期	0	171	178.3	32.5	58.0
高消化ソルゴー	9.0	9.0	7/17	9/4	成熟期中期	0	188	238.7	29.0	69.1
CV (%)							20	48	12.73	33.4